

令和5年度第4回 福島支部評議会の概要報告

1. 開催日時

令和6年3月21日（木）14:00～ 15:00

2. 開催場所

オンライン開催

3. 出席者

【評 議 員】（五十音順）

伊勢評議員、大村評議員、熊沢評議員（議長）、佐久間評議員、
佐藤評議員、長沢評議員、菱沼評議員

4. 議題

【報告事項】

- （1）令和6年能登半島地震への協会の対応について（報告）
- （2）令和6年度都道府県単位保険料率について（報告）
- （3）令和6年度福島支部事業計画および保険者機能強化予算について（報告）
- （4）第3期データヘルス計画について（報告）
- （5）その他

5. 議事概要

【定足数について】

事務局より評議員9名中7名の出席により、全国健康保険協会評議会規程第6条により「本評議会は有効に成立する」旨の報告を行った。

【議題について】

事務局より資料に基づき説明を行い、各評議員に質問・意見を求めたところ、以下の議事のとおりとなった。

（1）令和6年能登半島地震への協会の対応について（報告）

資料1により説明、意見なし。

（2）令和6年度都道府県単位保険料率について（報告）

資料2により説明、意見なし。

(3) 令和6年度福島支部事業計画および保険者機能強化予算について（報告）

資料3-1および3-2により説明、意見なし。

(4) 第3期データヘルス計画について（報告）

資料4により説明、意見なし

(5) その他（分析／プレスリリース／令和6年度評議会スケジュール）

資料5-1、5-2、5-3により説明。

【学識経験者】

様々なリスクが全国平均よりも高いが、血圧リスク、喫煙率は目立って全国平均より優位に高い。食塩摂取量は北日本で多い傾向にあるが、福島県よりも多い県もある中で、血圧に関し福島県民が特別な性格を有しているとは思えず、不思議に思う。

【被保険者代表】

加齢とともにリスクが増えることはわかっているが、このようにグラフになるととてもわかりやすい。

「運動習慣要改善割合」に関し、70歳代が最も運動習慣があるというのは、散歩など生活に密着した習慣がついているのだと思う。仕事や家事、育児と忙しい年代は、家事の合間に5分でも体を動かすなど隙間時間の活用が大切だと思う。

【学識経験者】

70歳代の運動習慣に関し、前提条件を再確認させてほしい。条件によっては、少し見方が変わると思うが、被保険者と被扶養者の両方が集計対象ということでよいか。

【事務局】

70歳以上の被保険者と被扶養者の両方を集計対象としています。

【事業主代表】

冒頭の支部長挨拶でマイナ保険証利用率の目標設定に関する話があったが、目標達成に向けてどのような取り組みや施策をされるのか？

従業員や知人に聞いても、マイナ保険証を使ったことがある人は少ない。

【事務局】

国からの通知を受け、あらゆる機会をとらえ、事業所や健保委員宛の郵送物や

メルマガ、LINEなどのチャネルを通じた周知広報のほか、経済団体やマスコミを訪問する際にも、広報の協力依頼を行っています。さらには名刺にも「使ってみよう！マイナ保険証」の文言とマイナちゃん」を印字してご挨拶の折にアピールしているところです。

ただ、実際のマイナ保険証利用率は4%台と低く、私どもだけの努力では難しい面があります。

医療機関、薬局に対し、窓口で「マイナ保険証は持っていますか？」との声掛けをするよう国から推奨がされていますが、いずれにしても道のりは厳しいものがあると思われますので、ぜひ事業主、健保委員の皆様にもご協力を賜りたくお願いいたします。